

セブン&アイグループ3社共同開催 「杉並区立天沼小学校5年生」の体験学習会

イトーヨーカドー／そごう・西武／セブン&アイ・ホールディングス

2018/3/1

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

18年2月1日（木）「杉並区立天沼小学校5年生」の体験学習を実施しました。会場は社員の研修でも使用している伊藤研修センターを使用しました。

この取組みは、天沼小学校のA K P【A（天沼小） K（会社） P（プログラム）】というキャリア教育の一環として、セブン&アイの仕事を体験学習として学びたいという依頼にお応えして、イトーヨーカドー、そごう・西武、セブン&アイ・ホールディングスの3社合同で実施しました。

先生と生徒さん115名に学習して頂きました。座学でセブン&アイグループについて学んだあと、イトーヨーカドーのトレーナー指導のもと実際にお寿司を作ったり、そごう・西武のスタッフが接客体験やマネキンを使ったコーディネート体験してもらいました。本物のレジでお会計をし、車椅子やけがをされているお客様への対応等も学びました。最後の発表でも生徒さんが充実した時間を過ごしたことがわかり、スタッフとしてもとても嬉しく思いました。今後も楽しいプログラムをご用意して、働く楽しさを体験して頂けるようにしたいです。



セブン&アイ・ホールディングス
伊藤研修センター
檜山 人樹

体験学習プログラム

- ①座学 : セブン&アイグループ各社が大切にしていること、小売業の役割、挨拶の練習 ほか
- ②商品づくり体験 : 実際の店舗と同じ手順でお寿司づくり
- ③接客の基本 : お客様にお洋服のコーディネート提案
- ④レジ体験 : 本物のレジを使って様々なお客様への対応を学ぶ
- ⑤各チーム発表 : 今回の体験から学んだことを発表



伊藤研修センター

①座学

セブン&アイグループ各社が大切にしている「信頼と誠実」の精神、「変化への対応」などを
お話ししました。
お客様への挨拶も手話と合わせて実際に練習しました。





②商品づくり体験:お寿司

手洗いや衣服についたほこりや髪の毛まで取ってから商品づくり。
材料の温度管理も実際に冷蔵庫、冷凍庫に入って体験！見栄えのよい商品にするための工夫や陳列方法を学ぶ。



③接客の基本

感じのよい接客、姿勢を整え、「笑顔」でお迎えする練習やきれいに見えるよう、商品のたたみ方の練習。
マネキンを使用してコーディネート提案も体験。



④レジ体験

レジ操作の基本を学んだ後、チームごとに「お客様の立場に立って」の接客を考える。
車いすのお客様、腕にけがをしているお客様にはどのように対応したらいいか、考えたことを実践！



この取り組みにより、国連で定めた
SDGsの目標4に貢献します。

